

# こんにちは ふくま健治です

活動報告ニュース  
2020年3月号

## 第1回定例市議会が閉会

3月26日、大分市民の1年間の予算を決める市議会は閉会しました。党議員団は、国政の重要課題、市民から寄せられた切実な要求実現を迫りました。私の一般質問要旨を紹介します

## 伊方原発3号機の運転差止め判断の評価は



**福間議員**—1月17日、広島高裁は、四国電力伊方原発3号機について、原発近くの活断層調査が不十分であり、火山噴火の影響も過小な見積りと認定し「運転してはならない」とする決定を出した。広島高裁での伊方原発3号機の運転差止めの司法判断の評価、中央構造線断層帯についての認識。伊方原発で相次ぐ事故原因の究明と再発防止策。などについて見解を求めた。

**総務部長**—「裁判の評価については係争中であり答弁を差し控える。昨日四国電力の連続発生したトラブルの原因と対策」報告書が提出された。四国電力に安全対策に万全を期してもらいたい」との答弁。

## 基数減・出力アップ—佐賀関半島風力発電

**福間議員**—3ヶ所で開催した風力発電を考える集いで出された①計画では2社で26基の風力発電の設置は、隣接した民家との距離はどの程度か。②(仮称)大分・臼杵ウィンドファーム計画は、一部住民の同意が得られず計画変更と聞いているが、本市への情報提供は。



**環境部長**—「(仮称)大分・臼杵ウィンドファームでは風力発電施設から一番近い民家までの距離は大志生木地区で約800m、1尺屋地区で約1km。当初予定の2000

kwの風車の調達が困難になったため、3200kwまた3600KWの風車とし、風車の数を13基から8基に変更する予定と聞いている。」と答弁。

## 日出生台での米軍演習に抗議の声を



その他福間議員は、①大分市としても確認書を見逃した米軍の日出生台での軍事演習に、防衛省を始め関係機関に抗議の声を上げていくこと。

②日米貿易協定による大分市農業への影響と被害を受ける畜産農家などへの影響緩和対策について。③食料・農業・農村基本計画の見直しにあたっては、中小の家族農業への支援を強めること。過疎化がすすむ中山間地域の維持・振興に特別な力を注ぐこと。食の安全や環境に配慮した持続可能な農業を目指すことを、計画にたく盛り込むよう要求すること。

④子育て支援として、待機児童解消と学習支援が必要な子どもたちへの対応についても質問しました。

## メガソーラー現地調査(大志生木地区)



志生木ダムの上流に位置する右斜面には、山を削り取り、太陽光パネルが張り廻らされていました。

集中豪雨などの際、土砂崩れなどの災害の危険

性を痛感しました。ダムの下には大志生木地区の集落があります。今後環境・防災面からの調査をすすめていきます。

## 生活相談日誌

議会中でしたが、障害年金申請、生活保護申請、税の申告手続き、子どもの奨学資金、不動産の売却について、公営住宅の住み替えなど、の相談に対応しました。

## ★—新型コロナウイルス感染症対策アンケート

にご協力ください。

## ふくま健治生活相談所

大分市東大道3-2-6  
546-4505 (FAX兼用)  
携帯090-2714-5612

